

令和2年度組合決算について、去る6月25日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

原口理事長(鴻巣市長)



統括事項

1. 令和2年度末現在の市町村数

区分	令和2年度
市	40
町	22
村	1
一部事務組合等	47
計	110



石川議員(春日部市長)



頼高議員(蕨市長)

2. 組合員数等の状況

(令和2年度末現在)

種別	組合員数	被扶養者数	区分	標準報酬の月額	平均標準報酬月額	標準期末手当等年度累計額
一般組合員	49,212人	37,478人	長期	19,267,302,000円	391,516円	75,575,705,000円
			短期	19,530,092,000円	396,856円	75,818,149,000円
市町村長組合員	55人	51人	長期	34,610,000円	629,272円	154,814,000円
			短期	44,120,000円	802,181円	221,849,000円
特定消防組合員	7,770人	11,204人	長期	3,121,030,000円	401,676円	11,973,988,000円
			短期	3,121,210,000円	401,700円	11,973,988,000円
長期組合員	5人	—	長期	2,230,000円	446,000円	7,193,000円
			短期	2,460,000円	492,000円	7,463,000円
市町村長長期組合員	7人	—	長期	4,400,000円	628,571円	17,521,000円
			短期	5,140,000円	734,285円	23,552,000円
継続長期組合員	4人	—	長期	1,670,000円	417,500円	6,479,000円
小計	57,053人	48,733人	長期	22,431,242,000円	393,164円	87,735,700,000円
			短期	22,703,022,000円	397,956円	88,045,001,000円
任意継続組合員	1,031人	582人	短期	384,190,000円	372,638円	
合計	58,084人	49,315人	長期	22,431,242,000円	393,164円	87,735,700,000円
			短期	23,087,212,000円	397,507円	88,045,001,000円
対前年比	1,193人	△499人				

※一般組合員には特別職も含まれます。

短期経理

医療費を中心とし、他に出産費、埋葬料、休業給付及び災害給付などを行う経理です。また、この経理で介護保険料の受け入れ、納付を行っています。

● 医療給付 / 122億1,414万円(前年度比 約7.22%減)

● 組合員1人当たり / 210,000円 共済組合から医療機関へ支払った1人当たりの医療費です。

短期分

【収支の状況】

収入につきましては、掛金・負担金の財源率を据え置き運営したところ、349億3,707万円となり、組合員数の増加により前年度に対して3,081万円の増加となりました。

一方、支出については、コロナ禍の影響による受診控えにより上半期を中心に医療費が大幅に減少したため、前年度の支出合計より27億3,570万円減少し、314億6,167万円となっております。

【高齢者医療制度への納付金等の状況】

今年度の高齢者医療に係る納付金等については、114億1,371万円となっております。

この金額は、支出全体の36.28%を占める状況となっております。

【当期短期利益金】

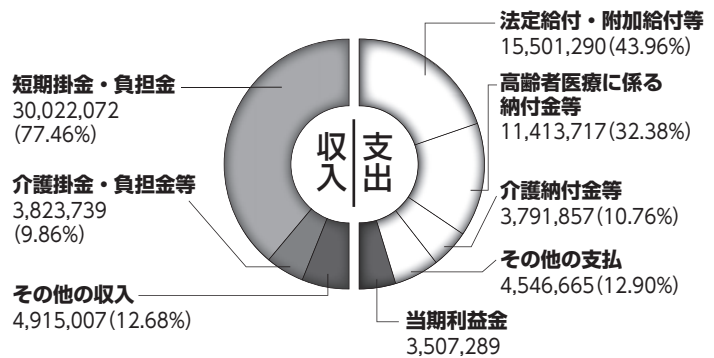
収支決算を行った結果、34億7,540万円の当期短期利益金が生じました。この利益金は、全額短期積立金に積み立てました。

【利益剰余金の状況】

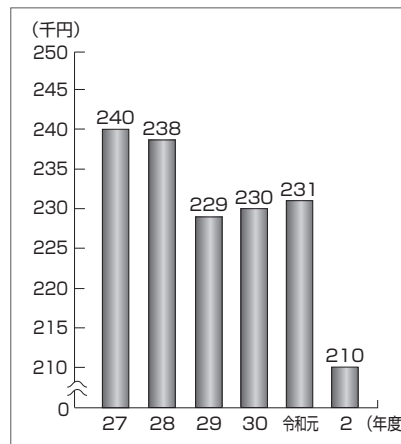
令和2年度末における短期積立金は78億4,730万円となりました。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である13億9,958万円を積み立てております。利益剰余金の合計は92億4,688万円となります。

短期経理収支状況	
収入総額 38,760,818	支出総額 35,253,529

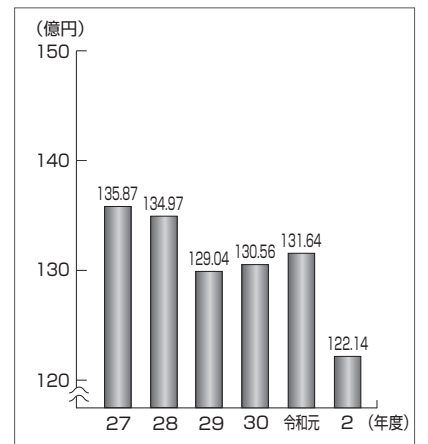
単位：千円



組合員1人当たりの医療費の推移



医療費の推移



介護分

【収支の状況】

収入総額は、38億2,373万円で前年に対して3億3,230万円の増収となっております。一方、支出総額は、37億9,185万円で主に社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付しております。

【当期介護利益金】

収支決算を行った結果、3,188万円の当期介護利益金が生じました。この利益金を全額介護積立金に積み立てた結果、前年度より繰り越した介護積立金と併せた年度末の介護積立金は4,963万円となります。

厚生年金保険経理

厚生年金の組合員保険料・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会(以下、連合会とする。)へ払い込む経理です。

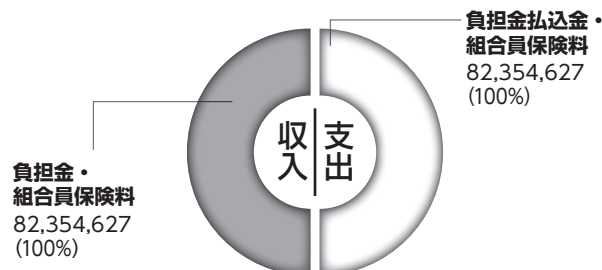
被用者年金一元化後の厚生年金給付に係る経理となります。厚生年金の財源率は厚生年金保険料と同率に統一されました。その財源率で徴収した組合員保険料と所属所負担金と基礎年金拠出金に係る負担金40.0%と追加費用として15.3%で徴収した負担金もこちらの経理で徴収し、総額823億円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



国分議員(さいたま市)

厚生年金保険経理収支状況	
収入総額 82,354,627	支出総額 82,354,627

単位：千円



退職等年金経理

「退職等年金給付」の支払いのため掛金・負担金を収納し、連合会へ払い込む経理です。

被用者年金一元化により廃止された職域相当部分にかわり新設された「退職等年金給付」を支払う経理です。平成27年10月以降発生している公務上の障害・遺族の年金給付は、こちらの経理での取り扱いとなっております。

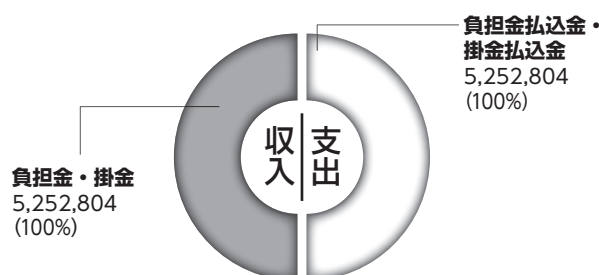
掛金・負担金率の7.5%は連合会で示された上限値となり、その率で徴収された52億5,200万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



坂本議員(深谷市)

退職等年金経理収支状況	
収入総額 5,252,804	支出総額 5,252,804

単位：千円



経過的長期経理

旧職域相当部分の支払いなどのため公務財源として負担金を徴収し、連合会へ払い込む経理です。

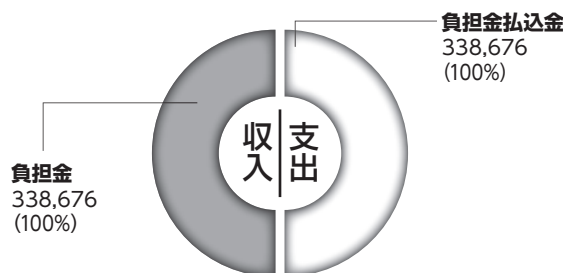
被用者年金一元化により廃止された旧職域相当部分の支払いや既裁定の公務上年金を支払うための経理です。令和2年度は所属所負担金として公務財源率0.1033%と追加費用として1.1%で徴収した3億3,800万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



堀部議員(久喜市)

経過的長期経理収支状況	
収入総額 338,676	支出総額 338,676

単位：千円



退職等年金預託金管理経理

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っている経理です。

【収支の状況】

収入については、運用益として利息及び配当金が4,814万円となりますが、全額支払利息として連合会へ払い込むこととなります。

【連合会預託金の状況】

2年度末における連合会預託金は46億3,900万円となっております。この資金は、組合員への貸付金に運用されております。



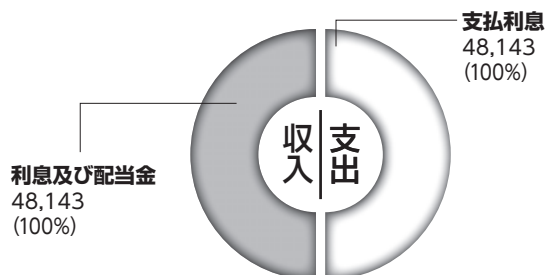
西岡議員(吉川市)

退職等年金預託金管理経理収支状況

収入総額 48,143

支出総額 48,143

単位：千円



経過的長期預託金管理経理

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っている経理です。

【収支の状況】

収入については、運用益として利息及び配当金が1,090万円となりますが、全額支払利息として連合会へ払い込んでおります。

【連合会預託金の状況】

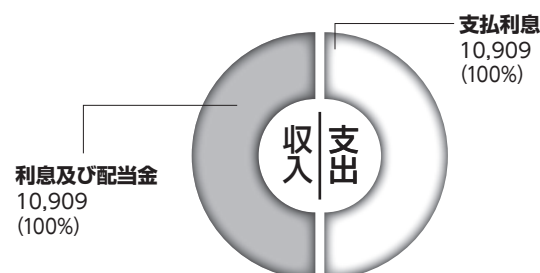
2年度末における連合会預託金は129億2,512万円となっております。この資金は、市町村債の引き受けに運用されております。

経過的長期預託金管理経理収支状況

収入総額 10,909

支出総額 10,909

単位：千円



業務経理

短期給付事業、年金給付事業を行うために必要な経費(人件費、事務費等)を賄う経理です。

【収支の状況】

収入総額は9億4,798万円で前年度に対して8,686万円の減少となりました。一方、支出は、前年度に対して1,044万円増加し、支出総額9億2,376万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、2,422万円の当期利益金が生じたため、当該利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

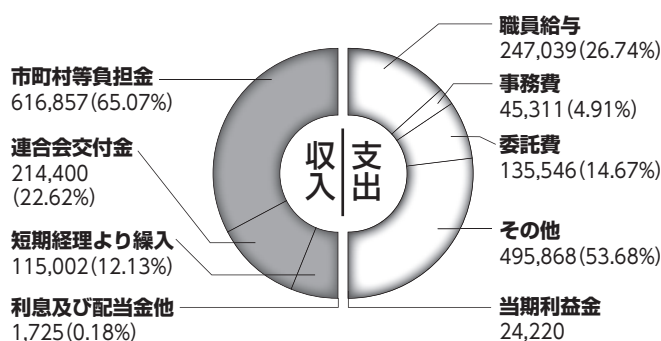
2年度末における積立金は9億1,696万円となっております。

業務経理収支状況

収入総額 947,984

支出総額 923,764

単位：千円



保健経理

組合員及び被扶養者の健康増進、体位の向上、病気の予防対策などを行う経理です。

30歳以上の方は
人間ドック受検を！

人間ドック等
14,456人が受検

各種施設の利用助成

【収支の状況】

収入総額は、15億4,054万円となり、このうちの主なものは負担金・掛金の14億2,987万円です。主に給料総額の増加に伴い、前年度に対して728万円の増収となっております。

一方、支出総額は、12億5,092万円となり、支出の中心となる厚生費としては、7億7,362万円が実行されました。厚生費の支出の主なものとして、人間ドック(併診ドックを含む)に係る費用が4億3,971万円、保養施設等の利用助成として5,619万円等が実行されております。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、2億8,962万円の当期利益金が生じました。

この利益金は全額積立金として積み立てました。

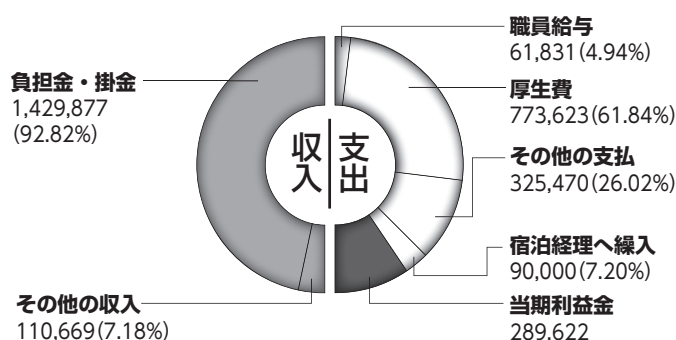
【利益剰余金の状況】

2年度末における積立金は、18億8,630万円となりました。

その他欠損金補てん積立金を若干保有しており、利益剰余金の合計は18億9,050万円となります。

保健経理収支状況	
収入総額 1,540,546	支出総額 1,250,924

単位：千円



半貫議員 (狭山市)



山本議員 (所沢市)

◆ 令和2年度実施した主な事業 ◆

人間ドック助成		球技大会及びスポーツ教室		各種助成金等	
実施者数	11,749人	実施種目	親子スキー・スキー教室、スノーボード講習会	妊婦保健助成金	13,116千円
要した費用	330,165千円			カウンセリング助成	10,503千円
脳ドック助成				インフルエンザ助成	114,813千円
実施者数	233人	要した費用	2,151千円	歯科健康診査	450千円
要した費用	5,086千円	保養施設利用助成		特定健康診査	
併診ドック助成		利用補助者数	12,068人	受診券による受診者等	16,592人
実施者数	2,474人	要した費用	56,197千円	要した費用	25,546千円
要した費用	104,462千円	レクリエーション施設助成		特定保健指導	
がん検診		利用人員	80,488人	実施者数	2,293人
実施者数	24,415人	要した費用	62,773千円	要した費用	31,892千円
要した費用	54,814千円				

宿泊経理

● 草津保養所／草津保養所アルペンローゼを経営する経理です。

【利用状況】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者が大幅に減少したことから利用人数は対前年比11,207人減少の8,480人、利用率は対前年度比マイナス24.3%の29.0%となりました。

【収支の状況】

収入総額は2億4,492万円となり、このうち主なものは施設収入9,499万円です。

一方、営業を行うための諸経費としての支出総額は4億6,330万円ほどとなっております。この支出総額には令和2年度において大規模改修工事を行ったため、工事費用として2億5千万円ほど、固定資産に係る減価償却費として5,153万円が含まれます。

【当期損失金】

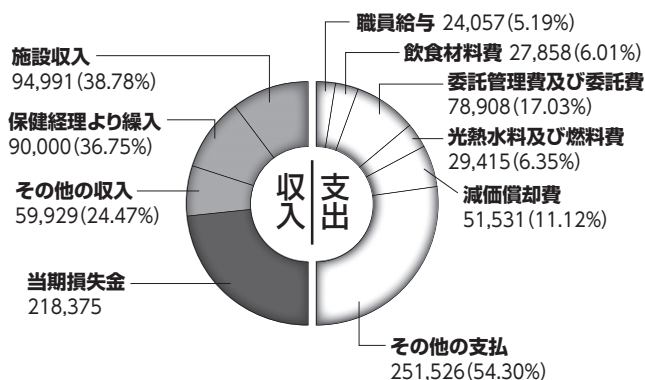
収支決算を行った結果、令和2年度は2億1,838万円ほどの当期損失金が生じました。この損失金は前年度より繰り越した積立金の一部を取り崩して補てんしました。

【利益剰余金の状況】

令和2年度末における改良積立金は1億円、欠損金補てん積立金は2億2,340万円、積立金は7億6,496万円となります。

草津経理収支状況	
収入総額 244,920	支出総額 463,295

単位：千円



尾熊議員 (川口市)



市川議員 (秩父市)

● 会館／さいたま共済会館を経営する経理です。

【収支の状況】

収入総額は、約1億5,630万円、会議室の利用率は44.9%になりました。

一方、営業を行うための支出総額は約1億3,793万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、令和2年度は1,837万円の当期利益金が生じました。この利益金は全額積立金として積み立てました。

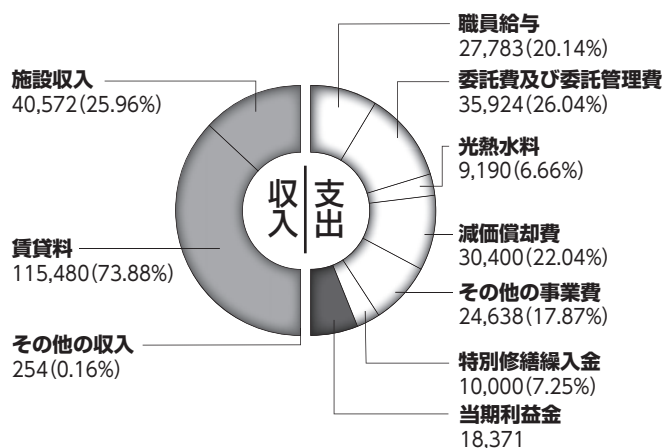
【利益剰余金の状況】

令和2年度末における欠損金補てん積立金は8,229万円となり、積立金は3億2,634万円となりました。

その結果、利益剰余金は4億863万円となります。

会館経理収支状況	
収入総額 156,306	支出総額 137,935

単位：千円



貯金經理

組合員の皆様から預かった貯金をまとめて運用し、その利益の範囲内で、できるだけ高い利息をつけて還元する經理です。

共済預金残高
4,771億円

支払利息
1.6%

73億8,434万円を
利息として還元

【収支の状況】

収入総額は、76億953万円となります。収入の中心である利息収入が68億4,888万円となりました。

一方、支出総額は、76億325万円となり、支出の中心である組合員の皆様へ支払う支払利息は73億8,434万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、628万円の当期利益金が生まれました。

この利益金は、全額積立金へ積み立てました。



高橋議員(富士見市)

【資産及び利益剰余金の状況】

2年度末の資産総額は、5,088億7,884万円となりました。この資産の運用状況については11ページをご覧ください。

なお、組合員の皆様からお預かりしている組合員貯金の残高は、2年度末で4,771億2,777万円となっております。

また、2年度末の利益剰余金については、積立金が2億4,724万円、欠損金補てん積立金が法定所要額である238億5,638万円となっており、支障のない財政状況となっております。



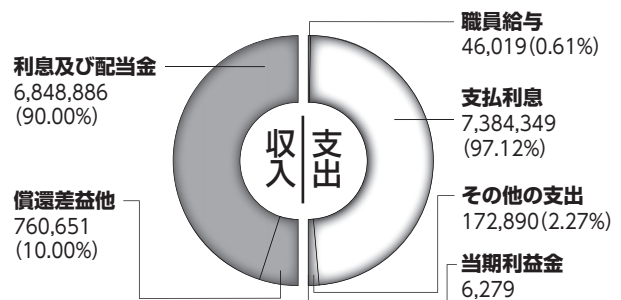
寺山学識経験監事

貯金經理収支状況

収入総額 7,609,537

支出総額 7,603,258

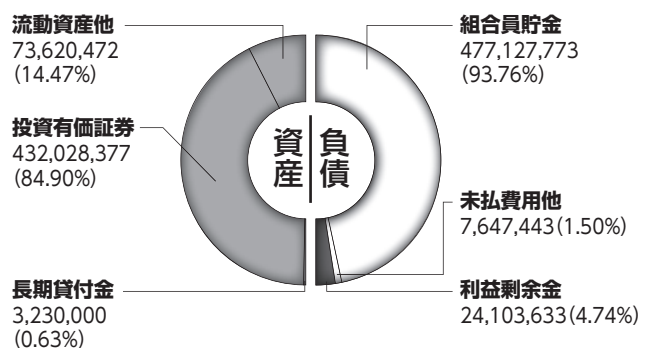
単位：千円



貯金經理資産状況

資産総額 508,878,849

単位：千円



物資経理

自動車購入資金の融資を中心とした、生活必需品の供給を目的とする経理です。

● 自動車購入資金融資総額 / 33億円(3,600万円減少)

【収支の状況】

収入総額は、7,341万円となり、前年度に対して106万円増加となりました。

一方、支出総額は、7,078万円となり、支出の中心である支払利息は、5,923万円となっています。

【当期利益金】

収支決算の結果、263万円の当期利益金が生じました。
この利益金は、欠損金補てん積立金へ積み立てました。

【利益剰余金の状況】

2年度末における欠損金補てん積立金は、1億2,580万円となりました。

なお、組合員の皆様に融資している融資金は、33億3,658万円となっています。

物資経理収支状況	
収入総額 73,415	支出総額 70,781

単位：千円

